

第 1 回進路説明会 < 資料 >

■はじめに

3 年生 281 名にとって、この 1 年間は卒業後の進路を決めていく大切な時です。進路を決めるということは、単に「行く学校を決める」あるいは「就職先を決める」というだけではありません。「自分」(適性・性格・学力・希望・・・)というものをしっかり見つめる中で、保護者と生徒でよく話し合っていていただき、進路決定をしていただきたいと思います

さて、この数年間で入試制度(とくに公立高校)や評価・評定の仕組みが大きく変わりました。今年度は、昨年度と比べて大きな変更はないと思われますが、来春の公立入試要項は 8 月に確定しますので、今後 変更の可能性はあります。現在わかっている入試情報と進路決定の道筋について、本日の進路説明会で説明させていただきます。

入試制度の変化について(この数年間の変更点)

1. 学区の廃止...大阪府内のどの地域の公立高校でも ほぼ受検できます。
2. 5 段階評定の活用... 1 年～ 3 年までの 5 段階評定が、合否判定資料となりました。その配分は 1・2 年生が 5 分の 1 ずつ、3 年生が 5 分の 3 です。
3. チャレンジテスト結果の反映

大阪府のすべての公立中学校で実施。1・2 年生はこの結果を加味して評定が決まります。3 年生は、学校ごとの評定平均の範囲が決まります。

進路選択で大切にしていきたいこと

進路選択は、本人の希望と保護者の意向を出し合いながら、定期テストと日常の授業の取組の評価による評定と実力テスト成績も合わせて考え、三者懇談を経て決定していきます。その時に、以下のことを大切に決定していただきたいと思います。

1. 成績のみにとらわれず、それぞれの特性・個性をふまえて、目標に近づくための進路先を生徒と保護者で話し合って決定してください。
2. さまざまな説明会やオープンスクールに参加していただき、進路選択のための情報をより多く収集したうえで決定してください。

進路相談・進路指導の体制

西中学校での進路相談・進路指導は、定期考査・実力テスト・各教科評定の結果をもとに学級担任が生徒・保護者と話し合いながら進めていきますが、その意向を学校長・教頭・3学年教職員、1・2年生学年代表で構成される校内進路委員会で慎重に検討し、その結果にもとづき学級担任が窓口となって相談にあたります。学級担任個人ではなく、学校体制で進路相談・進路指導を進めていきます。

■ 制度・しくみについて

1. 高校受験の^{せんがん}専願・^{へいがん}併願・^{たんがん}単願について

^{すいせん}専願（推薦）

専願とは、その私立高校に進学することを目的に受験することをいいます。

他の私立高校を併願で受験することも可能ですが、受験できる高校は多くありません。合格すれば必ずその私立高校に入学しなければなりません。ですから、専願で合格した場合は、公立高校の受検はできません。ただし、不合格になった場合は、公立高校を受検できます。また、少ないですが私立高校の1・5次や2次試験を受験することも可能です。一部の高校では、専願とは別に各校で設けた推薦基準に達したものを推薦という形で受験することもできます。

併願

併願とは私立高校と公立高校の両方を受験することをいいます。公立高校に合格すれば必ず公立高校に入学しなければなりません。両方とも合格した段階で、どちらに行くかを決めるものではありません。

公立高校は、ほとんどの人が一般入学者選抜（3月に学力検査）を受検します。特別入学者選抜（2月に学力検査）は限られた学校・学科（美術科、体育に関する学科、音楽科、エンパワメントスクール、工業科のデザイン系学科、多部制単位制 部及び 部並びに昼夜間単位制など）のみで、合格した場合は、一般入学者選抜は受検できません。

単願

私立高校を受験せずに公立高校のみ受検することをいいます。合格すれば必ず公立高校に入学しなければなりません。しかし、不合格になったときは、もう後がないので進学を断念しなければならぬこともありますので、慎重に受検校を選択してください。公立高校でも2次募集をする時がありますが、あったとしても、厳しい条件（少ない募集人数、遠くの学校）になることが多いです。

2. 公立高校の学科

< 昼間の高校で選ぶ >

全日制

普通科 普通科総合選択制
普通科単位制 総合学科
専門学科(工業・商業・国際など)
クリエイティブスクール 部 部
エンパワメントスクール

昼夜間単位制

普通科・ビジネス科
(大阪市立中央)

通信制

(桃谷高校など)

< 夜間の学校で選ぶ >

定時制

夜間定時制

(普通科・総合学科・工業科)
クリエイティブスクール 部
(多部制単位制 部)

< 普通科高校 >

普通教科を幅広く学び、広い知識と教養・思考力を養います。専門コース(芸術・体育・理数など)を設けている学校もあります。

* 通学区域はありません

< 普通科総合選択制高校 >

普通科ですが、学ぼうとする分野の科目をまとめたエリアや自由選択科目を選択します。基礎学力を充実させ、進路実現の力を育みます。

(北摂つばさ高校など)

< 専門学科 >

自分の得意な専門分野の授業を通じて進学や将来の職業に結びつけたり、資格の取得を目指します。

(工業・農業・国際・文理など)

< 総合学科高校 >

多くの選択科目があり、興味関心や進路希望に合わせて、複数の「系列」から選択し学習します。

(福井・柴島・千里青雲高校など)

< 普通科単位制高校 >

単位制の利点を生かして、多様な科目から選択して学習できます。少人数授業や習熟度にあわせた授業を取り入れています(槻の木高校など)

< エンパワメントスクール >

自分の理解度に応じて基礎基本から専門的な内容まで体験型授業もいれながら学びます。

(箕面東高校など)

< 夜間定時制高校 >

夕方から学習します。4年制ですが、単位制・通信制の授業も学習することで3年での卒業もできます。

(茨木工科・春日丘高校など)

< 通信制高校 >

学ぶ時間と場所を選んで学習します。週に2～3日登校するスクーリングで学習を進めます(桃谷高校など)

* 私立は向陽台など

- ・**特別入学者選抜**(2月に学力検査)...美術科、体育に関する学科、音楽科、エンパワメントスクール、工業科のデザイン系学科、多部制単位制 部及び 部並びに昼夜間単位制など
- ・**一般入学者選抜**(3月に学力検査)...上記以外の全日制、定時制、通信制、多部制単位制 部

<支援学校高等部(生活課程・普通課程)、高等支援学校>

- ・一人ひとりの生活自立や社会的自立をめざした、支援学校高等部(茨木など)
- ・就労を通じた社会的自立をめざしている、高等支援学校(とりかい など)
- ・普通科高校の自立支援コース(阿武野高校)、共生推進教室(北摂つばさ高校)

3 高等専門学校(高専)

5年制の高等教育機関で、高度な学問や専門技術を学び、優秀な技術者を養成することを目的としています。大阪府には工業技術者養成を目的とした大阪府立大学工業高等専門学校(寝屋川市)があります。例年、学力検査は2月の第2金曜と第3日曜日に実施されます。選抜の仕組みは全日制一般選抜とほぼ同じです。卒業後は進学(専攻科または大学3年次へ進学)する生徒と就職する生徒がいます。府外では、京都府の国立舞鶴高専、三重県の鳥羽商船高専、兵庫県の明石高専など

4 国立高校

大阪府には大阪教育大学に附属する高校(天王寺校舎、平野校舎、池田校舎)があります。教育大学の附属高校として、教育研究校・教育実践校としての研究や学生の実習などを目的としています。

5 私立高校(全日制)

学校ごとの独自の教育方針で運営される学校法人が設立した学校です。学校ごとに様々な学科・コースがあり、特色があります。オープンスクールや見学会に行き、その特色を学んでから、進路選択してください。大阪府、兵庫県、京都府を中心に全国どこの学校でも受験できます。

例年、大阪府、兵庫県、京都府のほとんどの高校が同時期に入試を実施します。ごく一部の高校を除いて複数校を受験することはできません。

学力検査の問題は5教科(国語・社会・数学・理科・英語)と3教科(国語・数学・英語)の学校があります。

共学校が多いですが、女子高・男子校もまだあります。

選抜の資料は、調査書および学力検査の成績ですが、面接を行う学校も多くあります。面接では、態度、言葉づかい、服装、髪形などを中心に「入学後、学校生活がきちんと送れるか」ということを見られます。面接の時だけきちんとしていてもすぐに見ぬかれます。日常からきちんとしていくことが大切です。

6 専修学校・各種学校

中学校卒業後、高校進学のほか学習の場として、専修学校や各種学校があります。3年制以上の高等専修学校の多くでは、通信制の高等学校と技能連携し、同時に2つの学校に席を置くことによって、高等学校の卒業資格が取得できる道を開いています。しかし、学費は私立高校よりも多くかかることが多いです。

選考は1～3月が多いです。私立高校入試と同じ日に選考するところもありますし、随時選考を行っているところもあります。

- ・工業：近畿情報高等専修学校、大阪情報コンピュータ高等専修学校など
- ・服飾・家政：英風女子高等専修学校など
- ・文化：大阪 YMCA 国際専門学校など
- ・衛生：大阪美容専門学校など
- ・商業・実務：八洲学園高等専修学校など

7 高等職業技術専門校（テクノセンター）

工場などで働いている人や再就職を希望する人が、さらに高度な技術を身につけるために、1年ないしは2年専門の技能を実習に重点をおいて訓練する所です。卒業後の就職の斡旋もしてくれます。中学卒業生も応募できます。近くでは以下の3校があります。

- ・府立東大阪高等職業技術専門校...溶接技術（1年間、20名）
- ・府立芦原高等職業技術専門校...ビル設備管理・建築内装CAD・ビルハウスクリーニング（6ヶ月、計90名）
- ・府立夕陽丘高等職業技術専門校...IT活用・企画提案実務、ショップ運営実務（6ヶ月、各30名）

*各種の資格が取得できます。学科試験（国語・数学）と面接試験があります。

8 就職

中学校を卒業したばかりの人への採用は少ないですが、就職を希望する場合はハローワーク（公共職業安定所）を通しての就職と、親類などの紹介などを通じての縁故就職があります。縁故就職の場合も、ハローワークを通していただくと、就職後のサポートや労働条件（賃金・労働時間など）の確認・保障がされます。

ただ、学習が苦手だからとかだけの理由で就職を選択しないでください。働くことは、社会的な対応が要求され、また、様々な資格が必要になり、そのための学習をすることになるからです。

また、定時制高校や通信制高校に通いながら、高等学校を卒業する人もいます。定時制高校や通信制高校に通いながら仕事をしたい場合は、就職先の事業所と事前に相談しておいてください。 職場見学は12月から随時行われ、就職相談が1月にあります。2月に就職選考があり、会社によっては卒業後3月中に研修が始まる場所もあります。昨年の中学校卒業生への管内求人職種は以下の通りです。

- ・理容師見習い（20）
- ・建設関係（11）
- ・電機設計・製造（3）
- ・住宅外壁材加工（3）
- ・容器組立（10）
- ・造園（1）

3年生の進路決定までの予定について

月	校内テスト・試験・行事など	生徒・保護者、学校の動き
4	入学式・始業式 全国学力調査...18(火)、家庭訪問	3年生での学習の仕方の確認 進路日程についての確認
5	1学期中間考査...22(月)・23(火) 修学旅行...31(水)～6月2(金)	第1回保護者向け進路説明会...13(土)
6	第1回実力テスト...9(金) 3年チャレンジテスト...21(水) 1学期末考査...26(月)～27(火)	第1回校内進路委員会 進路学習
7	個人懇談...10(月)～18(火)・終業式	第1回進路希望調査 進路学習
8	始業式...25(金)	夏季休業 オープンスクール
9	文化発表会...13(水)・14(木) 体育大会...29(金)	私学合同説明会...25(月)～29(金) 府育英会奨学金申請 ^{しんせい}
10	2学期中間考査...12(木)13(金) 第2回実力テスト...17(火)	第2回進路希望調査・進路学習 第2回保護者向け進路説明会
11	第3回実力テスト...16(木) 2学期末考査...22(水)・24(金)	第3回進路希望調査・進路学習 私立決定に向けて個人懇談...1(水)～10(金) 進路用写真撮影・就職生職業相談(職場見学)
12	個人懇談...14(木)～20(水) 終業式...22(金)	第2回校内進路委員会 個人懇談(私立高校決定・公立特別選抜) 私立高校進路相談(大阪府以外)
1	始業式...9(金) 第4回実力テスト...11(木) 学年末考査...23(火)～25(木) 私立高校出願...25(木)	私立高校進路相談(大阪府内) 進路学習・面接指導 就職生職業相談(ワークとの相談) 自己申告書作成、私立願書完成
2	私立高校入試...10(土)・11(日) 公立特別選抜...20(火)21(水)、合格発表...28(水) *実技・面接のある学科, 出願は14(水)15(木) 高専入試、高等職業技術専門校入試	はばたき研(就職生研修会) 第4回進路希望調査・公立願書完成 第3回校内進路委員会 懇談会(公立一般選抜高校決定のため)
3	公立一般選抜...12(月)、合格発表...20(火) *普通科、定時制、通信制の出願は2(金)～6(火) 卒業式...14(水) 支援学校高等部入試/公立二次入学者選抜	公立一般選抜出願 公立二次募集入学者選抜出願 進路先の手続き、府育英会の手続き

* 5月現在わかっている予定です。変更になる場合があります。

■費用と授業料無償化について

高校は義務教育ではありません。ですから、小学校・中学校とは違って授業料や教科書代などさまざまな費用がかかります。特に、私立高校はかなり高額になりますし、高校によって金額がかなり違います。公立高校でも学科でかかる費用が異なります。他にも交通費や部活の費用など、さまざまな費用がかかります。

< 高校における 1 年次納入金参考例 >

【府立高校】

項目	入学時に必要な経費	2 期以降に係る経費	1 年間に係る経費
入学料	5,650		5,650
授業料		118,800	118,800
教科書代	19,200		19,200
制服代	52,510		52,510
体操服代	22,190		22,190
積立金		60,000	60,000
その他諸費	30,860		30,860
計	130,410	178,800	309,210

【私立高校】

項目	入学時に必要な経費	2 期以降に係る経費	1 年間に係る経費
入学料	200,000		200,000
授業料	290,000	290,000	580,000
積立金	40,000	90,000	130,000
制服・指定品	100,870		100,870
教科書代	20,000		20,000
その他諸費	58,000	34,000	92,000
計	708,870	414,000	1,122,870

上記の費用のうち公立高校授業料については、国の「高等学校等就学支援金」の制度により、おおむね年収が910万円未満の家庭は、申請することにより、授業料の全額が補助されます。

また、私立高校授業料についても、国の「高等学校等就学支援金」と大阪府の「授業料支援補助金」の制度により、年収が590万円未満の家庭は、申請することにより、授業料のうち58万円まで補助されます。（補助が受けられる私立高校や専修学校は大阪府内の学校に限ります）ただ、これらの補助金は10月1日在籍生徒が対象になりますので、入学時に授業料は一時的に払わなければいけません。

■奨学金制度について

「授業料無償化」の項で説明させていただいた通り、授業料が補助された場合も、授業料以外の費用（入学金や制服代など）は支払わなければなりませんし、補助金は10月1日在籍生徒が対象になりますので、入学時に授業料は一時的に払わなければいけません。そのための費用の支払いが3月末・4月に必要になりますが、経済的な事情で難しい場合は、さまざまな奨学金の制度を利用することができます。

奨学金は多くの場合「貸し付け」です。つまり、返還が必要であるということです。無利子の奨学金が大部分ですが、生徒本人の名前で「貸し付け」を受け、返還するのだということを理解された上で申請をしてください。

ここでは、代表的な奨学金制度として「大阪府育英会」奨学金制度を紹介しておきます。

<大阪府育英会高校奨学金制度> *2016年度の制度です

【奨学金の種類・貸付限度額】

- ・**奨学資金**：高校在学中に必要な学資の貸付

貸付限度額＝授業料実質負担額＋その他の教育費用10万円
（授業料負担が実質無償となる場合は10万円）

*年収のめやすが800万円未満の場合の貸付限度額です

- ・**入学時増額奨学資金**：入学前に必要な入学金などの資金の貸付

貸付限度額＝国公立は5万円以内、私立は25万円以内

*年収のめやすが590万円未満の場合の貸付限度額です

【申込期間等】

- ・予約募集：中学3年生の9月下旬から10月上旬に、在学している中学校へ申請

*12月頃に審査結果が配布されます

- ・在学募集：進学後の4月中旬から5月上旬に、在学している高校等へ申請

*在学募集の場合は奨学資金のみになります

【奨学金の返還】

高校等を卒業後、6ヶ月を経過した後、育英会が定める額を返還しなければなりません。返還額・返済期間は借入総額によって異なりますが、毎月8,000円～12,000円の返還で、3～5年間の返還期間になります。

<その他の奨学金制度・貸付制度>

・茨木市奨学金制度 ・生活福祉金貸付制度 ・あしなが奨学金 など

奨 学 金 ・ 入 学 資 金 貸 し 付 け 一 覧 表

(奨 学 金)

茨木市進路保障協議会

名 称	対 象	給・貸	奨学金給付・貸与(月額)	募 集 期 間	手 続 き	問い合わせ・申し込み先	返還方法について	応 募 資 格 等	備 考
大阪府育英会	高等学校 高等専門学校 専修学校(修業 年限1年以上の学科 の高等過程)	貸与	所得に応じて貸付額に段階がある が、基本は「授業料+10万円」の貸 付を受けることができる。 中3で申し込む(予約)と高校進学後 に申し込む(在学)がある。	(予約) 中学3年の9月中 (各中学校ごとに締め切り あり)詳細は7月以降に (在学) 進学後の4月中旬 ～5月上旬	(予約) 各中学で予約 手続きを済ます。 (在学) 進学先入学 後、すぐに手続きを	各中学校又は、 大阪府育英会 06-6357-6272	卒業後6ヵ月後より月賦また は半年賦・年賦で返還(返 還金額は借入金額により異 なります)。無利子	大阪府内に住所を有する方の保護 する生徒で、経済的理由により修 学困難と思われる生徒。所得制限 があります。	中3の時に「予約」で申し込み ば入学資金の貸与(入学時増 額奨学資金)もあり
茨木市奨学金	高等学校 高等専門学校 専修学校 (高等課程)	給付	国公立 月額 4,000円 入学準備金 年額 20,000円 (1年のみ)	5月中旬に申請すると4月 分から支給。その後は 申請した月からの支給 になる。	・入学後5月中旬に 手続きを ・毎年申請が必要 ・予約なし	茨木市教育委員会 学務課(市役所南館6階) 072-620-1684	返還不要	高等学校などに在学中の方で、本人及 び保護者が茨木市に住民登録・外国 人登録されており、市民税非課税世帯 の方(生活保護受給世帯を除く)	他の奨学金との併給が可能で す。非課税世帯ではないが特別 な事情のある方は、市教育委員 会学務課へ相談してください
あしなが育英会 (病気遺児奨学金) (災害遺児奨学金)	高等学校 高等専門学校	貸与	国公立 月額 25,000円 私 立 月額 30,000円	1次締切 7月31日 2次締切 12月15日 3次締切 2月28日	中学校で予約 (進学後も募集あり)	各中学校又は、 あしなが育英会 0120-77-8565	・卒業後6ヶ月後より 20年以内で返還する ・無利子	保護者が病気・災害もしくは自殺などで 死亡又はそれが原因の後遺障害で働 くことが困難で、経済的に修学が困難 な家庭の生徒	・書類審査があります。 ・高校等に入学してからの「在 学募集」もあります。
交通遺児 育英会	高等学校 高等専門学校 専修学校(修業年限1年以上の高等課程)	貸与	国公立と ともに 月額2万,3万,4万円から選択	中学3年の 1次 8月末日締切 2次 2月末日締切	各自で申請 中学校には申請し たことを連絡する	各中学校又は、 交通遺児育英会奨学課 0120-521-286	・卒業後6ヶ月後より 20年以内で返還する ・無利子	保護者が交通事故で死亡又は著し い後遺障害で働くことが困難で、経 済的に修学が困難な生徒	書類審査の上、会長が決定 する。
川口交通遺児 育英会	高等学校 高等専門学校	貸与 (半額 給付)	月額 20,000円	6月5日締切 (進学後も募集あり)	在学する学校長を 通じて書類提出。	各中学校又は、 川口交通遺児育英会 06-6121-2525	・貸与分は卒業後6ヶ月後より2 0年以内に月賦、年賦などで 返還 ・無利子	保護者が交通事故で死亡又は著し い後遺障害で働くことが困難で、経 済的に修学が困難な生徒	入学資金給付あり。 (中学校3年生で予約した生徒は、 100,000円以内の給付)
中国帰国子女 高等学校等奨学金	高等学校 高等専門学校	給付	月額 20,000円	中学3年の 11月1日～25日	中学校で予約	各中学校又は、 山崎豊子文化財団 072-266-2522	返還不要	大阪府内在住で 保護者が中国帰国者である生徒	他の奨学金との併給が可能 です。
朝鮮奨学会 奨学金	高等学校	給付	月額 10,000円	4月3日～5月10日	高校入学後すぐに手続 きを。わからないことがあ れば直接電話し相談し て下さい	進学先高等学校又は 朝鮮奨学会 06-4255-3618	返還不要	日本の各高等学校に在学している韓国人・朝鮮人学生(韓国籍・朝鮮籍)で、成績 優良(原則として前学年度の評定平均値3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者。 ただし他の同胞奨学機関から奨学金を受けていない者。その他の奨学金との併給 は可。新規募集は、2016年4月1日現在満25歳未満の者。	
生活福祉資金 貸付制度 (教育支援費)	高等学校 専修学校(高等課程)	貸付	どちらも 月額35,000円以内	随時申し込み	随時申し込み	茨木市社会福祉協議会 072-627-0033	・卒業後6ヶ月目より貸付の 3倍の期間で返還する ・無利子	大阪府内に居住していること。他からの融資 を受けることが困難な低所得世帯(市民税が 非課税又はそれに準じる世帯。及び生活保 護世帯)	府育との併給は差額のみの 支給。進学先が決まれば速や かに窓口で相談をして下さ い
	高等専門学校		高専は 月額60,000円以内						
母子父子寡婦 福祉資金 (修学資金)	高等学校 専修学校(高等課程)	貸与	それぞれ校種・学年で異なります 月額27,000円～52,500円	入学後随時	相談日は月～金 9時～5時 母子自立支援員へ	茨木市子ども政策課又は、母 子自立支援員と相談後手続き 072-620-1625	・月賦・半年賦・年賦から選択 し卒業後6ヶ月後より返還する ・無利子	一人親家庭の父・母及びその扶養する 子が貸付対象。	府育との併給については、貸 付額に制限があります。
	高等専門学校		月額31,500円～90,000円						

(入学資金の貸し付けなど)

名 称	対 象	給・貸	奨学金給付・貸与	募 集 期 間	手 続 き	問い合わせ・申し込み先	返還方法について	応 募 資 格 等	備 考
大阪府育英会 (入学時増額奨学資金)	高等学校 高等専門学校 専修学校(高等)	貸与	国公立 50,000円(上限) 私 立 250,000円(上限) 1万円単位で選択	中3時の9月中 奨学金と同時申込(詳 細は7月以降)	中学校で申し込み	各中学校又は、 大阪府育英会 06-6357-6272	・卒業後6ヶ月から ・無利子	保護者が府内在住で、入学金等の貸 付を希望するもの。所得制限がありま す。	専願・併願どちらでもよい。
生活福祉資金貸付制度 (就学支度費)	高校・専修学校 (高等)・高専	貸付	500,000円以内	高校などの合格決定後 から4月末まで	茨木市社会福祉協議会 で相談後	茨木市社会福祉協議会 072-627-0033	卒業後6ヶ月後より貸付期間の 3倍の期間で返還・無利子	大阪府内に居住していること。他からの融資 を受けることが困難な低所得世帯	府育の入学時増額奨学資金は 申し込んでおくこと。
母子父子寡婦福祉資 金(就学支度資金)	高校・専修学校 (高等)・高専	貸与	国公立 150,000円～160,000円 私 立 410,000円～420,000円	進学先への入学決定後 (早めに相談・準備を)	相談日は月～金 母子自立支援員へ	市子ども政策課又は、母子自 立支援員と相談後手続き 072-620-1625	卒業後6ヶ月後より20年以 内で返還	奨学金の母子父子寡婦福祉資金 欄と同じ	府育との併給については、差 額分のみでの支給。
あしなが育英会	私立高入学一時金	貸与	30万円	奨学金の欄を参照		あしなが育英会 0120-77-8565	奨学金の欄を参照		
交通遺児育英会	入学一時金	貸与	20万,40万,60万円から選択	奨学金の欄を参照		交通遺児育英会 0120-521-286	奨学金の欄を参照		

本一覧表はH29年4月20日時点で確認し作成したものです。ご利用の際には必ず各項目のご確認をお願いします。

本一覧表のほとんどの奨学金・入学資金貸し付け制度対象校に各支援学校が含まれています。

授業料無償化(国の就学支援金および府の授業料支援補助金)の手続きは進学先高校等で行うことになります。

日本政策金融公庫(国の教育ローン)をはじめとする政府・民間の各種教育ローンなどもあります。

国の教育ローンについては、教育ローンコールセンター(0570-008656)へご相談ください。

7月には茨木市内中学3年生全員に『夢を実現する奨学金』の冊子が配布されますので、そちらもあわせてご活用下さい。

奨学金制度全般についての問い合わせ先

大阪府教育庁高等学校課生徒指導グループ 06-6946-7599

茨木市教育センター 奨学金相談 072-626-4400

各生徒の在籍中学校

茨木市進路保障協議会 072-625-8373